

6～7月に行われたイベントなどについて
お知らせします



演習成果については、令和4年1月に宇都宮大で発表会が開催されます

地域プロジェクト演習

6月8日(火)、宇都宮大学地域デザイン科学部の地域プロジェクト演習の一環として、学生と市職員が意見交換を行いました。
「若者の投票率の低下」という課題の解決策を探る学生たちが質問をし、職員が実際の選挙事務での経験などを伝えました。学生からも選挙啓発などの活発な意見があり、有意義な場となりました。

足尾のコウシンソウ

6月上旬、足尾の庚申山こうしんざんに自生する国の特別天然記念物、コウシンソウが開花しました。

コウシンソウは、人目に付きにくい岩肌に生える食虫植物で、5～7ミリ程の小さな薄紫色の花を咲かせます。今年も、梅雨の合間に訪れた登山者に、癒やしのひとときを与えていました。



雨露で輝くコウシンソウ



全ての人が笑顔で暮らせるまちに

シトラスリボンフラッグ掲示

6月2日(水)～15日(火)、シトラスリボンフラッグが市役所本庁舎エントランスホールに掲示されました。シトラスリボンの3つの輪は、「地域」「家庭」「職場(学校)」を表し、それぞれの場所を結びつという意味が込められており、コロナ禍で生まれた差別や偏見を防ぐと、県内を巡回しています。

オリンピック出場選手へ激励金

7月5日(月)、東京オリンピッククホツケー男子日本代表のリーベおおはしまさき、栃木大橋雅貴選手、おおあひびるま、落合大将選手、霧下義貴選手、むらたかすま、村田和麻選手およびホツケー女子日本代表のグラクソ・スミスライオン狐塚美樹選手こうかみき、市などから激励金を贈りました。皆さんも5人のオリンピックでの活躍を応援しましょう。



粉川市長と男子日本代表4選手および代理主席した狐塚選手のご家族

上三依のクリンソウ

6月上旬、上三依水生植物園でクリンソウやヒマラヤの青いケシなどの、初夏の花々が見頃を迎えました。鹿沼市から祖父母と訪れていた、田中陽大くん(4歳)は「すきなお花がいっぱい見られて楽しかった」と話してくれました。

7月～8月は、スイレンやキングショウマ、ヤマアジサイなどが咲きそろそろ予定です。



チョウがとまるクリンソウ

新緑の箏の調べ

6月19日(土)、日光田母沢御用邸記念公園で、県民の日協賛音楽祭として、市在住の箏曲家あきこ和久文字さん、まえかわともよ前川智世さん、尺八奏者の福田智久山さんの3名による演奏会が開催されました。

コロナ禍で席数を減らしての開催となりましたが、来場者は久しぶりの生演奏を堪能しました。



県民の歌や、野口雨情の楽曲を披露